



ナンシー・バーグマン
局長

カリフォルニア州保健福祉庁
発達障害サービス局
1215 O Street, Sacramento, CA 95814
www.dds.ca.gov



ギャビン・ニュー
サム
知事

2023年6月30日

宛先：地域センター事務局長

件名： 自己決定プログラム：初期の本人主体計画と登録前の移行支援の最終延長

発達障害サービス局（当局）による [2022年7月28日](#) 付のガイダンスでは、自己決定プログラム（SDP）のオリエンテーションを修了し、SDPへの登録に移行するSDPの参加候補者とその家族が利用できるサービスについて概説しました。当局は [2022年12月2日](#)、自律支援オプションAおよびB（後述）の日程を延長し、標準化された委託先向けパッケージを開発するための追加ガイダンスを発表しました。標準化された委託先向けパッケージは、[2023年3月20日](#) のガイダンスで提供されました。

- オプションA：購入代金の払い戻し（サービスコード024）または本人主体計画サービスを提供する委託先を通じて、初期の本人主体計画と移行支援に最高\$2,500まで利用可能。
- オプションB：購入代金の払い戻し（サービスコード024）による初期の本人主体計画サービスに最高\$1,000まで、自律支援（サービスコード099）に最高40時間まで利用可能。

本通達の目的は、オプションAの最終的な延長期日をお知らせすること、地域センターが自律支援（サービスコード099）の提供者に委託する時間を確保すること、および延長期間中、オプションAを通じて利用される登録前の移行支援の請求に関する要件を明確にすることです。関心のある消費者のSDPへの迅速な登録を促す他の手段としては、地域センターが直接提供する支援や、地域ボランティア諮問委員会が利用できるSDP資金を利用することができます。

登録前の移行支援オプションの最終延長期日

- オプションAは、2023年12月31日までのみ利用可能なオプションとします。
- 2024年1月1日より、オプションAは利用できなくなり、[2022年7月28日](#)のガイダンスに記載されたオプションAを反映した他のオプションも利用できなくなります。
- オプションBは、引き続き利用可能なオプションとし、2024年1月1日からは唯一のオプションとなります。

地域センター事務局長
2023年6月30日
ページ2

登録前の移行支援の請求に関する要件

2023年7月1日以降にオプションAまたはオプションBの下で提供されるサービスについては、購入代金の払い戻し（サービスコード024）を通じて支払われるすべての初期の本人主体計画サービスおよび移行支援は、以下に指定される請求に関する要件を満たすものとします。

購入代金の払い戻し用の請求書には、最低限、以下の事項を記載するものとします（テンプレートのサンプルは同封を参照）。

- 時間単価
- 各サービス/タスクの提供日
- 実施されたサービス/タスクの内容
- 請求書に記載された期間中に提供された各サービス/タスクに費やされた時間、および計算したそのサービスの費用。

参加者またはご家族の方でこの通信に関して質問がある場合は、各地域センターにお問い合わせください。地域センターからの質問は、sdp@dds.ca.gov までお送りください。

敬具

原版署名者：

ヴィッキー・L・スミス博士
デピュティ・ディレクター
政策・プログラム開発ディビジョン

別紙

cc: 地域センター管理者 (Regional Center Administrators)
地域センター消費者サービス担当ディレクター (Regional Center Directors of Consumer Services)
地域センターコミュニティサービス担当ディレクター (Regional Center Community Services Directors)
地域センター機関協会 (Association of Regional Center Agencies)
発達障害に関する州カOUNシル (State Council on Developmental Disabilities)
ナンシー・バーグマン、発達障害サービス局
ブライアン・ウィンフィールド、発達障害サービス局
カーラ・カスターニエーダ、発達障害サービス局
アーニー・クルス、発達障害サービス局
ジム・ナイト、発達障害サービス局
スージー・レクアース、発達障害サービス局
キャスリーン・デンプシー、発達障害サービス局